

体験活動参加型＋講演会型＋子育てサロン型（幼稚園）

学校名等	土岐市立下石幼稚園
実施日時	平成28年11月1日(火)10:30～11:30(講話)
会場	土岐市立下石公民館
参加人数	約20名
学習課題(分野)	キッズマスク/リース作り＋講話 「小学校ってどんなところ？」(家庭教育全般)
運営者の願い	入学説明会が2月に予定されていますが、特に第1子が入学予定の親子にとっては小学校の状況が全く分からず、説明会は入学直前ということで不安が大きいのが現状です。もう少し早い段階の11月に話を聞き、親子で余裕を持って生活や心の準備ができるように講話の機会を設けました。



昨年までは、キッズマスク作り、リース作り、講話はそれぞれ独立した家庭教育学級でした。今年度は、この3つの活動を同日に開催し、参加のしやすさと満足度を向上させる工夫がなされました。また役員さんの負担軽減にもつながります。

学 習 の 内 容

- ◇約6人ずつの3グループに分かれて着席。
- ◇役員さん4名。

<キッズマスク+リース作り >

講師 ■リース作りのみ: 関 ゆかり先生
※どちらかを選択して制作をされました。
※キッズマスク作りは、役員さんが講師を務められました。



役員さん手作りのキッズスペース

<休憩>

お茶とお菓子を、ひとりずつ。

<講話> 10:30～11:30

講師 ■土岐市立下石小学校 教頭 大嶋 裕雄氏

- ・講師紹介(役員さん)

◇講話

- ・小学校の様子(資料に沿って、事前にあがった質問に答えながらお話されました)
- ・「子どもが育つ基盤づくり」
- ・下石小が大切にしていること
- ・あれこれQ&A

【入学説明会資料を活用され…】

- ・小学校入学にあたっての心構え
- ・入学前後の準備について
- ・その他…下石地区の特徴(よいところ)や小学校でのエピソードを紹介し、親子の関係を考える機会になりました。



講話の様子

<質疑応答>

<挨拶>

- ・園長先生から一言

<閉会>

<アンケートより>

○教頭先生のお話を聞くことができ、とても勉強になりました。また、園長先生の話の中から、子どもが自立していくために今、親としてやれることは、支えていくこと・信じて見守っていくことだと、再確認できました。

○参加するにあたり、下の子がいて大丈夫か心配でしたが、役員さんがみてくださり、ゆっくり制作したり、講話を聞いたりできました。リフレッシュできました。

先輩ママからの情報のまとめー

＜家庭教育学級配布資料＞
平成28年11月1日

小学校ってどんなところ？

入学説明会では聞けないよ！
～先輩ママからの情報をまとめました～

学 具

- ・ペンケースは、マグネット(キャラクター)機能を使用、飛び出す機能があるものは好ましくない。
- ・2、3年生になるころには、チャック式のものを使用する人が多い。
- ・青糸鉛筆は、別々のものを用意した方がよい(色の混りが早い為)。
- ・ノートは、初めは学校で用意してもらえ。

服

- ・上服について、
 - ★ シャカシャカした生地以外なら良い。ジャージの人が多い、カーディガンでもOK!
 - ★ ジャージは、男の子は、上下兼用の人が多い。
 - ★ 女の子は、(ハーフトラップ)ハイソックス等ではなくの下はあまり使用しない人が多い。
- ・体操服等について、
 - ★ 体操服は、体操の授業のある日に着用。
 - ★ 男の子、パンツは長めのハーフが多い。
 - ★ 女の子、パンツは短めのハーフが多い。
 - ★ 体操服は、生地の種類が異なる(色がつかないタイプ等)。
- ・鞋子について、
 - ★ メッシュと無しのがある。無しの人が多い。
 - ★ マーク(校章)がついているものと、ついていないもの(後で縫い付ける)がある。

学校用品購入

- ・靴は必ず履き慣らしたものを履くので、履き慣らなくても良い。のりも使えなくはない。
- ・靴下はO円プラスで名前シール(大小のシールがついて、静電セットとかに貼れるもの)が買える。
- ・用品購入時は、大きい袋があった方がよい。

その他

- ・給食時に、毎日マスクを着用する。
- ・コップは、ジャバラのコップが便利(100円均一でも持っている)。
- ・ランドセルカバンは毎日持ち、あまり使用しない。
- ・靴の日は、靴下とタオルを入れておくといい。
- ・入学時に荷物たくさん持って行った方がいい。
- ・郵便、防犯ブザーと名前お印してもらえ。

※先生のお子様か、まだ入園前の保護者様秘見の情報だと思いましたが、是非、参考にしてください。



会場の後ろ側に、役員さん手作りのキッズスペースを設けられました。おもちゃなどは役員さんがご自宅から持ち寄られ、子どもたちは母親の椅子とキッズスペースを行ったり来たりしながら過ごし、基本的に役員さんがお世話係としてお子さんを見られていました。「子どもたちは自分の家にはないものは目新しいので、どんなものでもよく遊びますよ」と教えてくださいました。



事前に小学校入学に関する質問事項等をアンケート収集され、教頭先生に渡される準備をされました。また、役員さん独自の調査で「先輩ママからの情報のまとめ」として資料を作られ、入学にあたって準備する物品についての情報が提供されました。母親目線で安心感や会話のきっかけを与え、大変参考になる資料です。